

11 月 05 日 : ベトナム株はわずかな上昇にとどまる

投資家が利益確定に動いたため、世界的なポジティブなニュースにもかかわらずわずかな上昇にとどまった。

ホーチミン取引所の VN 指数は 0.19% 上昇し 1024.34 ポイントで取引を終えた。取引時間中には 0.4% ほど上昇する場面もあった。

VN 指数は 3 月半ばに付けた 1011 ポイントを破り、直近二営業日で 2.36% となっていた。

170 銘柄が下落に対し、161 銘柄の上昇だった。出来高は 2 億株で、売買代金は 4.56 兆ドンであった。

ベトナム市場の動きはその他のアジア市場に沿わなかった。米中貿易摩擦が解決に向かったことで、アジア株は上昇をしていた。

大型株が依然として市場の主役で、VN30 指数は 0.22% 上昇した。

しかし、過去二日の上昇を牽引した銘柄が火曜日には下落した。

ベトコムバンク (VCB)、ビンググループ (VIC)、ビナミルク (VNM)、マッサンググループ (MSN)、軍隊商業銀行 (MBB)、ベティンバンク (CTG)、FPT コーポレーション (FPT)、モバイルワールドインベストメント (MWG) などが下落した。

反対に上昇した銘柄は、ビンコムリテール (VRE)、ビンホームズ (VHM)、ベトナム投資開発銀行 (BID)、テクコムバンク (TCB)、VP バンク (VPB)、ペトロベトナムガス (GAS)、ベトジェット航空 (VJC) などであった。

銀行、保険、鉱業エネルギーセクターは力強い上昇を記録した。

中小型指数も 0.34% と 0.36% 上昇した。資金は投資先を求めていることを示している。

VN 指数は直近 3 営業日の上昇で、1025 ポイントの抵抗線に近づいたと MB 証券は語った。

上昇が鈍化したことは、指数が 1025 ポイント、特に 1026 ポイントに近づくと売り圧力が強くなるということを示している。

この動きは予想されたもので、VN 指数は 1000 ポイントを根固めする必要があると MB 証券は語った。

VN 指数が 1025 ポイントを超えたら、昨年の 6 月に付けた 1040-1045 ポイントの領域に向かうだろうとサイゴンハノイ証券は予想した。

ハノイ取引所の HNX 指数は 0.1% 上昇し 106.71 ポイントで取引を終えた。

同指数は直近 2 営業日で 1.34% ほど上昇していた。

出来高は 2600 万株で売買代金は 4080 億ドンであった。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Incorporated (JSI) から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。